

ドナー休暇、誕生日休暇、子の看護休暇の拡充、 配偶者出産時休暇、リフレッシュ休暇



総務部
担当課長

辻本 和美 さん(左)

総務部 総務課
係長

六川 マユミ さん(右)

企業プロフィール

- 事業内容：医療・介護用ベッドの製造・販売及び輸出入、医療福祉機器、設備の製造・販売、クリティカルケア向け事業（急性期医療に対応する高度な製品群を提供）、在宅介護向け事業、睡眠と健康事業
- 従業員数：808名（2014年8月31日現在）
- 年次有給休暇の取得率：31%
- 年間休日数：127日 ●URL：<http://www.paramount.co.jp/>

仕事でも家庭でも “がんばる社員”を応援

実践！

こうすればできる！
こうすればのびる！

- ① 社員の関心、声に耳を傾ける
- ② 誰もが利用しやすい制度を創設
- ③ 永年、社業に貢献してきた社員を表彰

骨髄液の提供を助ける「ドナー休暇」

当社は病院用ベッドのメーカーとしてスタートし、その後、高齢化の進展を背景として、高齢者施設や在宅介護分野にも事業領域を拡大しながら、さまざまな製品を開発してきました。日頃から社会貢献に対する社員の意識は高く、年1回秋には、本社敷地内に献血車に来ていただいております。千葉の工場でも定期的に献血活動を実施しています。

「ドナー休暇」は2004年、社員からの要望で設けられた有給の休暇制度です。対象となるのは、骨髄バンクを通じての骨髄液の提供と、極めて発現率の低い血液の献血。社員が配偶者や父母、子、兄弟姉妹に対して提供する場合も対象となります。最終的に骨髄液の提供まで至らなかった場合でも休暇は認められています。これまでのところ、利用者はいませんが、今後も骨髄バンクへの登録・検査の呼びかけを継続していきたいと考えています。

<骨髄液提供の場合>

項目	休暇日数
登録・検査	対象外
初期説明・確認検査	1日
最終同意	1日
健康診断、自己血採取1回目	1日
自己血採取2回目	1日
骨髄液採取入院	4～6日
事後健康診断	1日

取得率が最も高い「誕生日休暇」

生産部門では年次有給休暇取得率は7割以上なのですが、営業部門はお客様のご都合に合わせる必要もあって、積極的に休暇を取得するに至らない面があります。しかし、その営業部門でも取得率が高いのが「誕生日休暇」です。誕生月中に1日有給で休暇を付与するもので、業務の関係でやむを得ない場合は、翌月に繰り越すことも認められています。2011年、2012年は73%、2013年は71%の取得率となっています。

また、子の看護休暇は法定の小学校就学前だけではな

く、小学校3年生まで拡充しており、取得する男性社員も多く、若い世代が育児に積極的に参加しています。出産に立ち会う社員も多く、3日間の「配偶者出産時休暇」も有給で設けています。

永年勤続者を表彰！「リフレッシュ休暇」

当社では、永年、誠実に勤務し、社業の発展に寄与してくれた社員への感謝を込めて、10年単位で永年勤続者の表彰をしています。毎年、本社と千葉の工場では表彰式が行われ、勤続10年は金メダルと3泊4日の報奨旅行、勤続20年、30年、40年は表彰状とともに3日間有給での「リフレッシュ休暇」と商品券が付与されます。「リフレッシュ休暇」はベテラン社員の中でも楽し

みの一つとなっているようで「普段、あまり夫婦で旅行なんてしないけど、『リフレッシュ休暇』をもらえるのでこの機会に行ってみようか」という社員も。節目を迎えるごとに、リフレッシュしていただいています。



制度活用事例

勤続30年！

「リフレッシュ休暇」で家族旅行を計画中

3年前、現在の総務部に異動しました。その前は営業部門にいて、支店勤務もしていたので、仙台、東京、名古屋、そしてまた東京と、転勤も多く経験してきました。扱っている製品が医療・介護に関係するものであり、製品に不備があればすぐ対応しなければなりませんので、営業部門は休暇を取る余裕がありません。それでも「誕生日休暇」だけは毎年、取らせていただいています。「誕生日休暇」の良いところは、“家族に自分の誕生日を忘れられない”ということでしょうか。

今年、勤続30年ということで、3日間の「リフレッシュ休暇」と表彰状、商品券をいただきました。表彰式で社長から直々に表彰され、恥ずかしながら、同期代表でスピーチもしました。やはり、感慨深いものがありますね。実は、勤続20年の時にいただいた「リフレッシュ休暇」は、身内の不幸があって十分活用できなかったもので、今回は、家族旅行を計画しています。3人の息子のうち、上の2人が社会人で、土日に休みが取れなかったり、遠隔地にいる息子もいるので、私がスケジュールを合わせることになりそうです。幸い、3日間を分割して取ることもできるので、柔軟に対応して家族との時間を楽しみたいと思います。

勤続10年の「報奨旅行」も経験

20年前、私も勤続10年の「報奨旅行」を経験させていただきました。支店勤務で各地に散らばった同期の仲間が、久しぶりに一斉に集まる機会でもあるので、リラックスした雰囲気の中で近況などを報告し合い、刺激を受けたことを思い出します。

10年ごとの表彰はいいカンフル剤になります。入社歴が浅い人も、表彰される先輩を見て、「自分も何年後、あんな風に表彰されるのだ」と励みになると思います。ちなみに、勤続10年でもいただいた金メダルは本物の金。大切に保管しています。

勤続年数	永年勤続者表彰制度		
	表彰状	報奨旅行	リフレッシュ休暇
10年	○	○	
20年	○		○
30年	○		○
40年	○		○



総務部
担当課長

荒川 敦 さん